

横芝光町立大総保育所の閉所について

近年、少子化の進行や核家族化、ライフスタイル・職業・就労形態の多様化などにより、保育所（園）を取り巻く環境は大きく変化し、保護者のニーズに対応した保育時間の延長や一時保育等の実施など、よりきめ細やかなサービスが求められています。

横芝光町には、町立保育所3施設及び私立保育所5施設のほか、私立認定こども園2施設があります。私立保育所は昭和20年代から、（旧横芝）町立保育所は昭和30年代から運営が始まり、以来、保育に欠ける児童の健全育成と、働く親を支援してきました。

しかし、少子化の進行に伴って児童数が減少するなどの影響により、町立保育所は慢性的な定員割れを起こしており、一部の保育所では、集団の中での保育や行事等を保育所単独で実施することが難しい状況となってきました。

このような現状を考慮し、町では、保育サービスの低下を招かないことを前提とし、かつ、保育体制の充実を目指し、保育所経営の効率化を検討しております。

1 町立保育所の現状等

① 町立保育所運営の経緯

昭和20年代前半の高い出生率と高度経済成長を背景として、保育所において保育を受ける子どもが増加する傾向がありました。

しかし、当時の横芝町内には、私立「フタバ保育園」の一施設のみで、保育施設が不足していたことや、時代背景とともに、保育園への入所希望の高まりによって、保護者等から町立保育所建設の要望も多くなったことを受け、町立保育所の運営に踏み切ることとなりました。

町立保育所の状況

保育所名	定員	開設年度	定員変更	防音改築
大総保育所	60人	S42	変更歴なし	S50
横芝保育所	120人	S30	S51(90→140) H8(140→120)	S53
上塚保育所	90人	S42	S52(80→100) H8(100→90)	S54

② 入所児童数の推移

過去20年間の町立保育所の保育児童数は、次の表のとおりです。多くの子どもを受け入れることにより、子ども自身の保育（教育）と働く親を支えてきました。

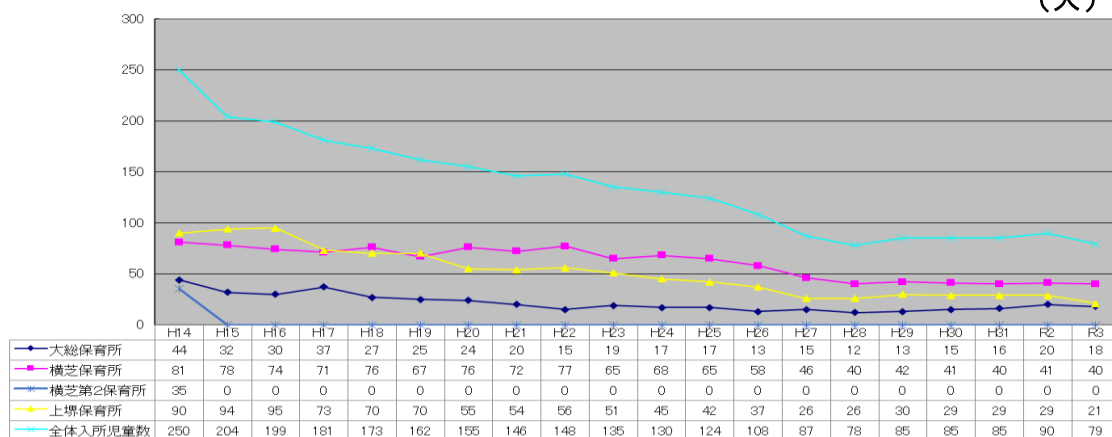
町立保育所入所児童数の推移 (人)

年度	大総保育所	横芝保育所	第2保育所	上堺保育所	入所児童数 計
H14	44	81	35	90	250
H15	32	78	フタバ分園	94	204
H16	30	74	〃	95	199
H17	37	71	〃	73	181
H18	27	76	〃	70	173
H19	25	67	〃	70	162
H20	24	76	休 止	55	155
H21	20	72	〃	54	146
H22	15	77	〃	56	148
H23	19	65	〃	51	135
H24	17	68	〃	45	130
H25	17	65	〃	42	124
H26	13	58	〃	37	108
H27	15	46	〃	26	87
H28	12	40	〃	26	78
H29	13	42	〃	30	85
H30	15	41	〃	29	85
H31	16	40	〃	29	85
R2	20	41	〃	29	90
R3	18	40	〃	21	79

※各年度4月1日時点

保育児童数の推移

(人)



大総保育所は、20年前の平成14年度に60%を超える入所率でしたが、少子化などにより、減少傾向となっており、平成18年度以降の入所児童数は20数人で、定員の50%を割り込んでいます。横芝保育所及び上堺保育所についても、入所児童が減少し、定員割れの状況が続いています。

2 大総保育所の閉所の主な理由

① 少子化などによる児童の減少

当町の年間出生数は、平成15年（2003年）までは200人以上を推移していましたが、直近5年間の平均で118.8人まで減少しています。

年間出生数（町全体） (人)

年度	28	29	30	元	2	年間平均
出生数	153	127	109	102	103	118.8

地区別児童数：令和3年9月1日現在 (人)

地区	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
大総	2	7	6	4	10	11	7	47
横芝	45	39	47	53	64	58	58	364
上堺	6	13	7	12	16	19	23	96

大総保育所年齢別入所児童数（管外受託児童を除く。） ※各年度4月1日時点(人)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成29年度	0	4	2	2	3	2	13
平成30年度	1	4	3	2	2	3	15
令和元年度	0	4	5	3	2	2	16
令和2年度	0	4	5	5	4	2	20
令和3年度	0	1	4	5	4	4	18

② 町職員の保育士数の減少

町では公立保育所の安定的な保育の提供のため、入所児童数に必要な保育士数を確保しておりますが、厳しい財政状況の中で行財政改革を実施してきたため、合併前から正規職員の保育士の採用を控えてきました。現在、保育士の年齢別職員数に偏りが生じ、職員数の多い世代の定年退職が近づいていることから、人材の確保が課題となっておりますが、保育士の人手不足に加え、少子化による児童数の減少や町内の民間保育所との競合を避けるため、正規職員としての保育士採用がより一層難しい状況が続いています。

現在の保育士の配置状況

(人)

施設名	正規職員	会計年度 任用職員	派遣委託	計
大総保育所	3	2	0	5
横芝保育所	5	3	0	8
上堺保育所	1	0	6	7
計	9	5	6	20

今後の正規職員（保育士）の推移

(人)

年度（令和）	3	4	5	6	7	8	9	10
職員数	9	7	7	7	6	5	5	5
退職予定	2	0	0	1	1	0	0	0

③ 施設の老朽化

大総保育所は昭和50年（1975年）2月に供用が開始され、必要に応じて改修や突発的な破損等による修繕など行ってきましたが、築46年が経過し、施設全体の老朽化が目立っており、大規模な改修等が必要となってきましたが、児童の減少に伴う今後の利用児童数の増加が見込めないことから新たな設備投資が難しい状況です。

以上の3点を総合的に判断して、令和3年度末をもって大総保育所の閉所を検討しています。

3 統合となったときの対応

① 使用施設

現在の横芝保育所の施設を使用→必要に応じて施設設備の改修を実施

施設の概要 (参考) (㎡)

施設名	敷地面積	建築面積	遊戯室
大総保育所	3, 0 1 4. 0	5 0 3. 6	1 3 0. 0
横芝保育所	2, 4 7 8. 8	1, 0 2 5. 3	2 1 8. 2

② 通園バス

大総保育所の児童20名のうち15名がバスを利用しているため、引き続きバスの運行を計画しています。

	行き		帰り		乗車時間 (分)	年間運行 費用(円)	利用者数 (人)	1人あたり の費用(円)
	出発	到着	出発	到着				
現在	8:05	8:50	15:30	16:00	40	2, 107, 000	15	140, 467
統合後	8:05	9:10	15:30	16:20	60	2, 250, 000	15	150, 000

※現在の運行ルートを経由して横芝保育所へ (利用者数は令和3年9月現在)

③ 年齢別定員数の変更

少子化により、児童数は減少しておりますが、低年齢児の利用者数が年々増加傾向にありますので、定員数の変更を行います。

(人)

施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
横芝保育所	4	10	18	20	30	38	120
大総保育所	2	4	10	14	15	15	60
統合(案)	6	8	20	28	30	38	130
保育士	3	2	4	2	1	2	14

(参考) 保育士配置基準(国)

	年 齢 区 分			
	0歳	1・2歳	3歳	4・5歳
保育士1人に対する児童数	3	6	20	30

④ 統合後の児童数及び職員数

※令和3年9月1日現在の人数で算出

大総保育所 (人)

	合計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
児童	20	0	1	4	6	4	5
保育士	4	2			2		
職員1人当たりの児童数					5.00		

横芝保育所 (人)

	合計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
児童	45	4	1	5	11	12	12
保育士	7	4			3		
職員1人当たりの児童数					6.43		

統合した場合
横芝保育所 (人)

	合計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
児童	45	4	1	5	11	12	12
	20	0	1	4	6	4	5
児童計	65	4	2	9	17	16	17
保育士	7	4			3		
	4	2			2		
保育士計	11	6			5		
職員1人当たりの児童数					5.91		

⑤ 利用時間

施設名	利用時間	延長保育	土曜保育
大総保育所	始 8:30 終 17:15	横芝保育所で実施 ※(夕)のみ	横芝保育所で実施
横芝保育所	始 8:30 終 17:15	(朝) 7:30~ (夕) ~18:30	始 7:30 終 16:00

4 閉所に向けた保護者への説明

令和3年

7月30日(金) 第1回保護者意見交換会

10月22日(金) 第2回保護者意見交換会